

アイヌ政策推進交付金事業計画

1 事業名	新ひだか町アイヌ政策推進事業
2 事業の種類	文化振興事業、地域・産業振興事業、コミュニティ活動支援事業
3 事業の目的	今を生きるアイヌの人々が誇りを持って地域で暮らし、先人が繋いでくれた貴重なアイヌの伝統や文化を次世代へと引き継いでいくために、アイヌの人々の参画のもと、人材育成や理解促進に必要な活動を永続的に行っていくことのできる環境を創り出すことを目的とする。
4 事業の概要	(1) 文化振興事業 ①アイヌ文化伝承活動支援事業 ○事業実施主体 新ひだか町 ○事業の実施場所 新ひだか町内一円 ○事業実施期間 令和7年4月～令和8年3月 ○事業の内容と考え方 アイヌ文化拠点施設（シャクシャイン記念館、新ひだか町アイヌ民俗資料館、多機能型生活館）来館者の試着用伝統衣服の製作で、製作物は道内の大学や博物館等が新ひだか町から収集した資料の複製品とし、製作予定数6点のうち、令和7年度は1点を製作する。 ②伝統的なアイヌ文化・生活の再生事業 ○事業実施主体 新ひだか町 ○事業の実施場所 新ひだか町内一円 ○事業実施期間 令和7年4月～令和8年3月 ○事業の内容と考え方 アイヌの伝統的生活空間（イオル）を活用し、次の2事業を実施する。 (A) 空間活用事業 真歌地区を中心に、新ひだか町で伝承されてきた古式舞踊やアイヌ語の地名などを一般町民に紹介し、アイヌ文化に触れる機会をつくり、アイヌ文化への理解促進を図る。 (B) 体験交流事業 アイヌ民族の自然と一体となった暮らしや自然に根ざした伝統文化について、児童・生徒及び町民を対象に体験学習を通じて、アイヌ民族の伝統や文化に対する理解を促進し、自然環境の共生と循環社会の創造について学ぶことを目的とし、各種体験交流事業を実施する。 ・伝統的サケ漁の儀式再現体験 ・伝統的アイヌ料理の実習体験 ・アイヌ刺繍講座 (2) 地域・産業振興事業 ①アイヌ文化拠点施設内整備事業 ○事業実施主体 新ひだか町 ○事業の実施場所 新ひだか町静内真歌 ○事業実施期間 令和7年4月～令和8年3月 ○事業の内容と考え方 アイヌ文化拠点施設（シャクシャイン記念館、新ひだか町アイヌ民俗資料館、多機能型生活館）の利用促進のため施設内の各種表示等の多言語化を図る。令和7年度は、シャクシャイン記念館と多機能型生活館の施設内多言語化、アイヌ文化を紹介するリーフレット等の多言語化を図る。

4 事業の概要	②教育情報発信事業 ○事業実施主体 新ひだか町 ○事業の実施場所 新ひだか町内一円 ○事業実施期間 令和7年4月～令和8年3月 ○事業の内容と考え方 アイヌ文化の普及啓発及び学習支援の一環として、アイヌ民俗資料館を会場として企画展の継続的開催や必要となる図書を購入する。令和7年度は、企画展の開催、アイヌ文化の学習を支えるための関係図書等の購入、アイヌ文化を紹介するリーフレット等の制作を行う。 ③研究企画事業 ○事業実施主体 新ひだか町 ○事業の実施場所 新ひだか町内一円 ○事業実施期間 令和7年4月～令和8年3月 ○事業の内容と考え方 アイヌ文化の研究や関連する研究企画事業を支えるための、関係資料の調査、研究、収集、整理、保管、継承等を行う。令和7年度は、史跡のデジタルアーカイブ化に係る測量調査と遺跡の所在確認調査を実施する。 (3) コミュニティ活動支援事業 ①アイヌ高齢者コミュニティ活動支援事業 ○事業実施主体 新ひだか町 ○事業の実施場所 新ひだか町内一円 ○事業実施期間 令和7年4月～令和8年3月 ○事業の内容と考え方 アイヌ高齢者の方々が先人から受け継いだ、伝統的な文化や自然と共生する生活の知恵などの豊かな経験を後世に残していくため、座談会の開催や講習会を通して聞き取り等を行い記録を保存する。 ②生活館改修・整備事業 ○事業実施主体 新ひだか町 ○事業の実施場所 新ひだか町三石歌笛地区 ○事業実施期間 令和7年4月～令和8年3月 ○事業の内容と考え方 老朽化が著しく、利用者の高齢化にも対応できていない既存の施設を、人口減少を見据えた適切な数へ集約し整備することにより、高齢者を含めた地域交流の場の確保と、アイヌ文化活動をする場としての利用促進を図る。令和7年度は、隣接地区にある生活館等の集約化を図るため、生活館の実施設計及び建設予定地に既存する施設を解体する。 ・令和7年度実施 【建設施設】(仮称)歌笛生活館(実施設計委託) 【解体施設】歌笛総合住民センター ・令和8年度実施 【建設施設】(仮称)歌笛生活館(建設工事・監理委託) ・令和9年度実施 【解体施設】久遠生活館、歌笛生活館、稲見生活館、美野和生活改善センター、歌笛会館
5 アイヌ施策推進地域計画における記載	4-1 アイヌ文化の保存又は継承に資する事業 ■アイヌ文化伝承活動支援事業・・・アイヌの人々による自発的な文化伝承活動(伝統的儀式や古式舞踊等の伝承など)及びアイヌの伝統的衣服の複製

5 アイヌ施策推進地域計画における記載	品の製作などを支援することにより、当該活動の継続的に実施される状況を作る。 4-2 アイヌの伝統等に関する理解の促進に資する事業 ■伝統的なアイヌ文化・生活の再生事業・・・アイヌの伝統的生活空間（イオル）を活用したアイヌ語や歴史講座の実施によるアイヌ文化の普及、アイヌの伝統的文化活動を行う際に必要となる樹木や植物の採取を行うとともに、児童・生徒及び町民を対象とした料理教室及びアイヌ刺繍講座の実施などアイヌ文化等の体験交流事業を実施する。 4-3 観光の振興その他の産業の振興に資する事業 ■アイヌ文化拠点施設内整備事業・・・アイヌ文化拠点施設であるシャクシヤイン記念館、新ひだか町アイヌ民俗資料館、多機能型生活館内の展示解説パネルや各室・設備の多言語化を行うとともに、施設の利用促進やアイヌ資料の保存・活用と継承のためのデジタルアーカイブの作成と館内の説明端末の確保及び通信環境などの整備を実施する。 ■教育情報発信事業・・・アイヌ文化の情報発信のため、施設及び史跡、地域のアイヌ文化を紹介するパンフレットを制作し、アイヌ文化拠点空間の周知と利用促進を図る。また、アイヌの暮らしや伝統的文化などをテーマとする企画展を開催するための展示用備品、機械設備の整備や町民のアイヌ文化学習を支える図書等を購入し関連事業を実施する。 ■研究企画事業・・・アイヌ文化の研究や関連する研究企画事業を支えるための関係資料の調査、研究、収集、整理、保管、継承等を行う。研究や調査で得た成果に基づき、企画展の開催や各種事業の実施に繋げていくため必要となる機材の購入等を行い、現状把握及び記録・保管に努める。 4-4 地域内若しくは地域間の交流又は国際交流の促進に資する事業 ■アイヌ高齢者コミュニティ活動支援事業・・・アイヌ高齢者が先人から受け継いだ、伝統的な文化や自然と共生するための豊かな経験などを後世に受け継いでいくため、座談会等を開催して聞き取りを行い記録を保存する。また、座談会を行う事で高齢者同士の交流の機会を設ける。 ■生活館改修・整備事業・・・アイヌの人々の高齢化に伴う身体的な変化や人口減少等による近所付き合いの希薄化、加えて施設・備品の老朽化問題などに対応すべく、既存の生活館を統廃合により適正配置し、高齢者や障がい者にも配慮した新たな文化伝承事業等の地区拠点として整備・活用する。
6 事業の成果目標等	
(1) 成果目標の達成に向けた工程	(1) 文化振興事業 ①アイヌ文化伝承活動支援事業 アイヌの人々による自発的な文化伝承活動の支援を行う事により、儀式などの参加者が増えると考えられる。また、伝統的衣類の複製品を製作する事で、来館者に試着体験を促し、アイヌ文化に触れる機会が増えるほど効果が高まると考えられる。 ②伝統的なアイヌ文化・生活の再生事業 アイヌの伝統的生活空間（イオル）再生事業は、幅広い年齢層の方がアイヌの伝統文化を体験し、理解を深める機会として実施して行くことで、普及

(1) 成果目標の達成に向けた工程	啓発に繋がり参加人数が増えるほど効果が高まると考えられる。 (2) 地域・産業振興事業 ①アイヌ文化拠点施設内整備事業 アイヌ文化拠点施設内の展示解説パネルや各室・設備の多言語化を図り、より多くの方にアイヌ文化を理解してもらい、施設利用者が増加するほど効果が高まると考えられる。 ②教育情報発信事業 アイヌ文化の情報発信のため、アイヌ民俗資料館を会場とした企画展の開催、学習支援用の図書の購入及びアイヌ文化を紹介するリーフレット等を制作し、利用促進を図り施設利用者が増加するほど効果が高まると考えられる。 ③研究企画事業 アイヌ文化の研究や関係資料の調査、研究、収集、整理、保管、継承等を行い、研究や調査で得た成果に基づき、企画展の開催や各種事業の実施に繋げていくため必要となる機材の購入等を行い、現状把握及び記録・保管に努めることで、施設利用者等が増加するほど効果が高まると考えられる。 (3) コミュニティ活動支援事業 ①アイヌ高齢者コミュニティ活動支援事業 アイヌ高齢者が先人から受け継いだ、伝統的な文化や自然と共生するための生活の知恵などの豊かな経験を後世に残していくため、座談会の開催や講習会を行う事で高齢者同士の交流の機会を設ける事になり、参加人数が増加するほど効果が高まると考えられる。 ②生活館改修・整備事業 新たに生活館を整備をすることにより、施設の老朽化問題だけではなく、高齢者や障がい者にも配慮した施設となることで、アイヌ文化の伝承活動や地域内のコミュニティ活動が活発に行われる環境が整備され生活館利用者が増加するほど効果が高まると考えられる。																								
(2) 成果目標、(中間)目標年度(成果目標に対する現状値、及び成果目標の達成見込みについて記載すること)	(1) 文化振興事業 ①アイヌ文化の保存又は継承に資する事業 <table border="0"> <tr> <td>(現 状 値) 伝承活動参加人数</td><td>5 2 0 人/年間</td></tr> <tr> <td>伝統的衣装試着体験参加人数</td><td>— 人/年間</td></tr> <tr> <td>(中間目標) 伝承活動参加人数</td><td>7 5 0 人/年間</td></tr> <tr> <td>伝統的衣装試着体験参加人数</td><td>1 6 0 人/年間</td></tr> <tr> <td>(最終目標) 伝承活動参加人数</td><td>8 5 0 人/年間</td></tr> <tr> <td>伝統的衣装試着体験参加人数</td><td>2 0 0 人/年間</td></tr> </table> ②アイヌの伝統等に関する理解の促進に資する事業 <table border="0"> <tr> <td>(現 状 値) 体験交流事業の参加人数</td><td>2 8 0 人/年間</td></tr> <tr> <td>(中間目標) 体験交流事業の参加人数</td><td>2 8 5 人/年間</td></tr> <tr> <td>(最終目標) 体験交流事業の参加人数</td><td>2 9 5 人/年間</td></tr> </table> (2) 地域・産業振興事業 ①観光の振興その他の産業の振興に資する事業 <table border="0"> <tr> <td>(現 状 値) アイヌ文化拠点施設利用者数</td><td>— 人/年間</td></tr> <tr> <td>(中間目標) アイヌ文化拠点施設利用者数</td><td>4, 0 0 0 人/年間</td></tr> <tr> <td>(最終目標) アイヌ文化拠点施設利用者数</td><td>5, 0 0 0 人/年間</td></tr> </table>	(現 状 値) 伝承活動参加人数	5 2 0 人/年間	伝統的衣装試着体験参加人数	— 人/年間	(中間目標) 伝承活動参加人数	7 5 0 人/年間	伝統的衣装試着体験参加人数	1 6 0 人/年間	(最終目標) 伝承活動参加人数	8 5 0 人/年間	伝統的衣装試着体験参加人数	2 0 0 人/年間	(現 状 値) 体験交流事業の参加人数	2 8 0 人/年間	(中間目標) 体験交流事業の参加人数	2 8 5 人/年間	(最終目標) 体験交流事業の参加人数	2 9 5 人/年間	(現 状 値) アイヌ文化拠点施設利用者数	— 人/年間	(中間目標) アイヌ文化拠点施設利用者数	4, 0 0 0 人/年間	(最終目標) アイヌ文化拠点施設利用者数	5, 0 0 0 人/年間
(現 状 値) 伝承活動参加人数	5 2 0 人/年間																								
伝統的衣装試着体験参加人数	— 人/年間																								
(中間目標) 伝承活動参加人数	7 5 0 人/年間																								
伝統的衣装試着体験参加人数	1 6 0 人/年間																								
(最終目標) 伝承活動参加人数	8 5 0 人/年間																								
伝統的衣装試着体験参加人数	2 0 0 人/年間																								
(現 状 値) 体験交流事業の参加人数	2 8 0 人/年間																								
(中間目標) 体験交流事業の参加人数	2 8 5 人/年間																								
(最終目標) 体験交流事業の参加人数	2 9 5 人/年間																								
(現 状 値) アイヌ文化拠点施設利用者数	— 人/年間																								
(中間目標) アイヌ文化拠点施設利用者数	4, 0 0 0 人/年間																								
(最終目標) アイヌ文化拠点施設利用者数	5, 0 0 0 人/年間																								

(2) 成果目標、 (中間) 目標年度 (成果目標に対 する現状値、及 び成果目標の達 成見込みについ て記載すること)	(3) コミュニティ活動支援事業 ① 地域内若しくは地域間の交流又は国際交流の促進に資する事業 (現 状 値) アイヌ文化拠点施設利用者数 — 人/年間 エカシ・フチ事業参加人数 — 人/年間 生活館利用者数 4, 0 2 0 人/年間 (中間目標) アイヌ文化拠点施設利用者数 4, 0 0 0 人/年間 エカシ・フチ事業参加人数 3 8 0 人/年間 生活館利用者数 4, 0 4 0 人/年間 (最終目標) アイヌ文化拠点施設利用者数 5, 0 0 0 人/年間 エカシ・フチ事業参加人数 4 8 0 人/年間 生活館利用者数 4, 0 8 0 人/年間
(3) 成果目標の 確認方法	伝承活動参加人数、伝統的衣装試着体験参加人数、体験交流事業の参加人数、アイヌ文化拠点施設利用者数、エカシ・フチ事業参加人数、生活館利用者数にて確認する。
7 地域の概要	
(1) 地域におけるアイヌ文化等の現状及び課題	新ひだか町では、アイヌ文化伝承者の高齢化や担い手不足により伝承活動の持続が困難な状況にあることや、アイヌ文化が決して町民に普及しているとはいえない状況にあることに鑑み、アイヌの人々が誇りを持って地域で暮らし、貴重な伝統や文化を先の世代へと引き継いでいくための環境や、町民が、アイヌ文化を肌で感じることでできる機会を継続的に作っていくとともに、日常的に、かつ、違和感なくアイヌ文化を受け入れることができるようになるための環境を整備することが急務であるとの認識に立って、令和元年度に「新ひだか町アイヌ施策基本構想」（以下、「基本構想」と略記する。）を、令和2年度に「新ひだか町アイヌ施策アクションプラン」（以下、「アクションプラン」と略記する。）を、それぞれ策定した。 基本構想では、新ひだか町特有のアイヌ文化を研究・学習・体感し、次の世代へ引き継ぐ、「（仮称）新ひだかアイヌ・ミュージアム」の創造を目指して、その創造拠点を新ひだか町アイヌ民俗資料館、シャクシャイン記念館、史跡シベチャリ川流域チャシ跡群（国指定）がある静内真歌・入船地区に定め、一帯をアイヌ文化拠点空間と呼称し、アイヌ文化拠点空間の整備による人材育成と交流人口の拡大（必要機能の整理と施設整備）、アイヌ文化拠点空間の運営母体の構築と自立運営に向けたビジネス展開（組織作りとビジネス創造）の2点を施策推進のための重点的な取り組み課題として挙げた。 アクションプランでは、重点施策を推進するために、アイヌ文化拠点空間を、アイヌ文化交流拠点ゾーン、シャクシャイン・メモリアルゾーン、伝統的生活空間（イオル）再現・体験ゾーン、チャシ跡の保存管理ゾーンに分け、各ゾーンが一体となってアイヌ文化を魅力的に発信する環境整備を検討するとして、アイヌ文化交流拠点ゾーンの整備を行うこととし、既設のシャクシャイン記念館とアイヌ民俗資料館の改修を行った。今後は、アイヌ文化の伝承プログラムを実施するための活動空間として多機能型生活館を建設し、3館を渡り廊下で繋ぎ一体的に管理運営していくもので、令和7年度からの供用開始を予定している。 なお、アイヌ文化拠点空間については、シャクシャイン・メモリアルゾーン、伝統的生活空間（イオル）再現・体験ゾーン、チャシ跡の保存管理ゾーン、それぞれの復旧・環境整備（夾雑物の撤去や樹木の剪定等による修景）と施設整備（ゾーン内外への各種看板類の設置や駐車場整備等）を行い、早期に公開・活用することが課題として残されている。

(1)地域におけるアイヌ文化等の現状及び課題	また、アイヌ文化拠点空間では、アイヌ文化伝承者の高齢化や担い手不足が顕著であるものの、アイヌ関係団体主導で文化伝承人材育成事業、体験交流人的交流事業、教育情報発信事業、研究企画事業の各種ソフト事業を行う予定であり、事業を確実に実施するために、「高齢者（エカシ・フチ）のコミュニティ活動支援事業」等を行い文化伝承や人材育成を急ぐことが課題である。 さらに、コミュニティ施設（各地区の生活館）についても、アイヌ文化拠点空間同様に、ハード、ソフト両面を整備して、町内におけるアイヌ文化普及啓発の場と機会の増強を図り、町内関係施設間での好循環を生み出すことが課題である。具体的には、新ひだか町博物館・新ひだか町図書館（文化伝承施設）を研究企画事業（アイヌ資料の調査研究、収集、整理、保管、展示公開等）や、教育情報発信事業（アイヌ関係書籍の収集、閲覧、一般貸出し、アイヌ文化学習情報の構築、配布・配信等）を行う、アイヌ文化拠点空間のサテライトスペースとすることや、コミュニティ施設（各地区の生活館）を統廃合により適正配置し、文化伝承人材育成事業や体験交流人的交流事業の地区拠点として活用することである。
(2)施設等の管理運営体制	シャクシャイン記念館・新ひだか町アイヌ民俗資料館及び新ひだか町博物館・新ひだか町図書館は新ひだか町が管理している。
(3)アイヌ関係団体及び地域住民の協力体制	町内にあるアイヌ関係団体等と定期的に意見交換を行っている。

8 収支予算

(1) 収入の部

(単位：円)

区 分	本年度予算額 (本年度精算額)	前年度予算額 (前年度精算額)	比較増減	
			増	減
国庫補助金	50,160,800	203,906,000		-153,745,200
市町村負担額	12,540,200	50,977,000		-38,436,800
補助対象外経費	1,000,000		1,000,000	
計	63,701,000	254,883,000	1,000,000	-192,182,000

(2) 支出の部

(単位：円)

区 分	本年度予算額 (本年度精算額)	前年度予算額 (前年度精算額)	比較増減	
			増	減
文化振興事業 (アイヌ文化伝承活動支援事業)	2,185,000	2,205,000	204,000	-224,000
委託料	336,000	560,000		-224,000
(伝統的なアイヌ文化・生活の再生事業)				
消耗品費	55,000	55,000	0	
通信運搬費	20,000	20,000	0	
委託料	1,609,000	1,405,000	204,000	
複写機使用料	165,000	165,000	0	
地域・産業振興事業 (アイヌ文化拠点施設内整備事業)	4,367,000	1,452,000	3,300,000	-385,000
委託料	572,000	957,000		-385,000
(教育情報発信事業)				
旅費	28,000		28,000	
消耗品費	367,000		367,000	
印刷製本費	550,000	495,000	55,000	
備品購入費	1,365,000		1,365,000	
(研究企画事業)				
報償費	20,000		20,000	
旅費	4,000		4,000	
消耗品費	62,000		62,000	
備品購入費	1,003,000		1,003,000	
負担金	396,000		396,000	
コミュニティ活動支援事業 (アイヌ文化拠点空間整備事業)	57,149,000	251,226,000	55,923,000	-250,000,000
委託料		14,740,000		-14,740,000
工事請負費		232,001,000		-232,001,000
備品購入費		3,259,000		-3,259,000
(アイヌ高齢者コミュニティ活動支援事業)				
委託料	7,949,000	1,226,000	6,723,000	
(生活館改修・整備事業)				
委託料	21,200,000		21,200,000	
工事請負費	28,000,000		28,000,000	
計	63,701,000	254,883,000	59,427,000	-250,609,000